

(教科書20～21ページ)

めあて

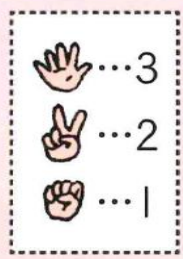
かけられる数やかける数が0のかけざんの答えを考えよう。

2 0のかけ算

まりさんたちは、じゃんけんゲームをしています。

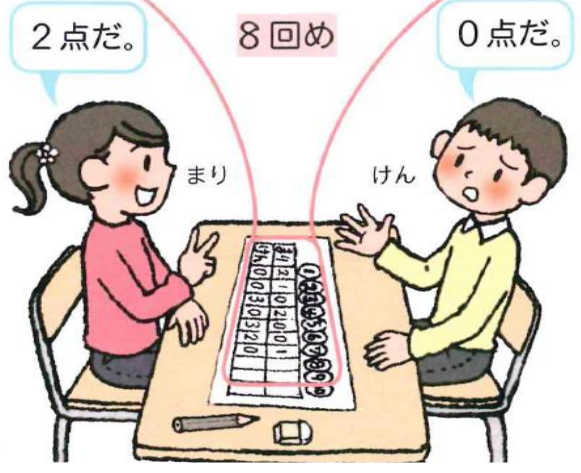
やり方

- ・じゃんけんをして、勝ったら右の点数がもらえる。
- ・負けたら0点になる。
- ・10回じゃんけんをする。
- ・あいこは、回数に数えない。



記録用紙

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
まり	2	1	0	2	0	0	1		
けん	0	0	3	0	3	2	0		



①上のやり方を見て、まりさんの得点のとり方の式の□をうめ、表をうめよう。

勝ったときの点数 × 回数 = とく点

2点... 2 × □ = □ 1点... 1 × □ = □

点数(点)	で勝ち 3	で勝ち 2	で勝ち 1	負け 0	合計
回数(回)	0	4	2	4	10
とく点(点)					

②3点(パーで勝ち)と0点(負け)の場面の式の□をうめよう。

3点... $3 \times \square = \square$

0点... $0 \times \square = \square$

かけ算では、かける数やかけられる数が0のときも、式に表すことができます。どんな数に0をかけても、また、0にどんな数をかけても、答えは0になります。

③まりさんと同じように、けんさんの得点のとり方の式の□をうめ、表をうめよう。

点数(点)	 て勝ち 3	 て勝ち 2	 て勝ち 1	 負け 0	合計
回数(回)	2	2	0	6	10
とく点(点)					

④えいたさんの得点を下の式のように表しました。

えいたさんがチョキで勝った回数を答えましょう。

3×2 2×0
 1×3 0×5

式は 勝ったときの点数×回数 で表せたね。

回

⑤えいたさんが負けた回数を答えましょう。

回

⑥ かけ算をしましょう。

(1) 9×0

(2) 0×8

(3) 14×0

(4) 0×0